

第76回 都民体育大会春季大会 陸上競技 競技注意事項

1. 本競技会は2023年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会要項及び本競技注意事項によりおこなう。
2. 競技場の入退場及び競技者受付について
 - (1) 会場への競技者、監督、同伴者の入退場口は2階正面入口エントランスのみとする。
 - (2) 開門時刻は7:45とする。
 - (3) TIC(競技者インフォメーション)にて競技者受付をおこなう。アスリートビブス及びプログラムについては、団体ごとに代表者が受け取る。代表者は、出場者等が記入した、(公財)東京都体育協会指定の体調管理チェックシートを取りまとめ TIC に提出すること。
 - (4) プログラムに記載事項(氏名、所属)に間違いがあった場合には、8時45分、または出場する競技の60分前までにTICに申し出ること。
 - (5) プログラムは残部がある場合に限り、TICで販売する。(1部500円)
3. 新型コロナウイルス等の感染拡大防止について(競技者及び来場者に関して)
 - (1) 感染症対策については、各自で感染予防に努めること。
 - (2) 来場にあたっては、3つの密(密閉、密集、密接)を避けた行動を推奨する。
 - (3) マスクについては個人の判断に任されているが、人が密集する場所では、着用を推奨する。
 - (4) 新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどによる感染症罹患中及び快復後十分な時間を経過していない者、発熱、咳嗽等の症状がある者は競技会に参加しない、もしくは競技会場において観戦しないこと。
 - (5) こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒を励行すること。
 - (6) 日々の体調管理を推奨する。
 - (6) ゴミは各自で持ち帰ること。
 - (8) 大会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、公益財団法人東京都体育協会に、速やかに報告すること。
4. ウォーミングアップについて
 - (1) 競技場内でのウォーミングアップは、競技に出場する競技者に限る。(判別のため、アスリートビブスを装着のこと。)
 - (2) ウォーミングアップはすべて競技役員の指示に従い(競技運営上、一時的に制限することがある)、指定された場所・時間の範囲内で各々が事故防止に万全を期しておこなうこと。
 - (3) 競技区域内でのウォーミングアップをおこなう際は100mスタート側からのみ入退場が認められる。
 - (4) 9時15分まではトラック全周を使用することができることとし、以降は競技役員の指示に従ってバックストレートで行うことができる。
① 9時15分～9時45分 ② 11時30分～12時15分 ③ 13時40分～14時15分
 - (5) フィールド競技のウォーミングアップは、競技開始前に各競技実施場所で競技役員の指示に従いおこなうこと。
5. 招集について
 - (1) 招集は100mスタート付近、ダッグアウト内に設ける招集所にておこなう。

- (2) 招集開始時刻・招集完了時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとする。
- (3) リレー競技に出場するチームは、オーダー用紙(招集所にて配付の他、プログラム巻末に掲載のものも使用可。)をタイムテーブルに記載の締切時刻までに招集所にその都度(予選と決勝でオーダーに変更がない場合も含め)提出すること。
- (4) 欠場する場合は、当該競技の招集開始時刻の30分前までに所定の「欠場届」を招集所に提出すること。招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を棄権したものとみなす。

6. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは主催者が用意し、大会当日に TIC(競技者インフォメーション)にて配付する。
アスリートビブスはそのままの大きさと胸と背部に確実につけること。ただし、跳躍競技(走高跳・走幅跳・三段跳)に出場する際には胸又は背部のどちらか一方につけるだけでよい。
- (2) 5000m出場者には、招集所にてレース用特別ビブスを配付する。
- (3) トラック競技に出場する競技者(リレー競技はアンカーのみ)には、競技開始前に写真判定用の腰ナンバー標識を1枚配付する。右側の腰の高い位置(ランニングパンツに貼付のこと。シャツ・上衣への貼付は不可。)に記載の数字が身体の真横の位置となるように注意してつけること。

7. 競技について

- (1) トラック競技のスタート動作の指示は英語で行う。不正スタートの責任を有する競技者は1回で失格とする。
- (2) レーンを使用する競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- (3) スパイクピンの長さはトラック競技では9mm以内、走高跳、やり投では12mm以内とする。(競技規則 TR5.2)
- (4) 靴底の厚さについては、TR5 及び「競技用靴に関する規程」に準じる。規定を超える靴での出場は認めない。使用された靴に関して審判長が確認のため、競技終了後に提出を求めることがある。
- (5) 予選のあるトラック競技の決勝の組合せ及びレーン順は、記録情報サイトまたは電光掲示板にて発表する。
- (6) レーンを使用する種目で、予選もしくは決勝タイムレースの出場者(出場チーム)が8名(8チーム)以下となった場合は、1組にまとめて決勝を行う。
- (7) 800mのスタートはセパレートで行うが、1つのレーンに2名入る場合がある。
- (8) 5000mにおいてはスタート後、下記の時間が経過した時点でフィニッシュ地点にて競技を終了させることとする。
男子=20分 女子=23分
- (9) 走高跳のバーの上げ方は次の表のとおりとし、以後の上げ幅については競技者が最後の1人となり、優勝が決まるまで3cmとする。ただし、当日の状況により審判長の判断で変更することがある。また、ジャンプオフ(同成績で1位が2名以上いる場合の順位決定試技)の上げ下げは2cmとする。

種目	練習	1	2	3	4	5	6	7	8
男子	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.90	1.95	2.00
女子	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60

- (10) 三段跳の踏切板の位置は、11mとする。
- (11) 砲丸は、男子7.260kg 女子4.000kgを使用する。
- (12) 競技で使用する用器具は競技場備え付けのものに限る。

8. 総合順位決定について

- (1) 各種目の得点は1位より8位まで、それぞれ12、9、8、7、6、5、4、3点を得点として加点する。
- (2) 区市町村対抗の順位決定は各種目の得点合計によりおこない、得点合計が同点の場合は第1位の多い方を上位とする。(それでも決まらないときは第2位、第3位、・・・の多い方を上位とする。)
- (3) 男女別に順位を決定する。

9. 表彰について

- (1) 男女別に、総合成績第1位の区市町村に優勝旗を、第1位～第3位の区市町村に賞状を授与する。
- (2) 個人種目及びリレーの第1位～第3位に賞状及びメダルを授与する。

10. 更衣室について

1階ホームストレート側の2A・B更衣室を女子用、3A・B更衣室を男子用として開放する。ただし、荷物を置いたままにせず、更衣のみに使用すること。

11. その他

- (1) 競技中の事故については主催者で応急処置をおこなうが、以後の責任は負わない。
- (2) 貴重品は各自で管理すること。盗難および紛失に関して主催者は一切責任を負わない。
- (3) 本競技会は公認競技会ではないので、マークされた記録は公認されない。
- (4) 不正行為を行った区市町村には、都民体育大会「陸上競技」の競技得点、参加得点は与えない。さらに次年度の本大会(都民体育大会「陸上競技」)への参加も認めない。
- (5) 届けられた遺失物については、競技会終了時までTICで保管する。以降は駒沢競技場が管理する。
- (6) 区市町村対抗の得点・順位表を、表彰式終了後、TICにて各団体に1部ずつ配付する。
- (7) その他不明の点は、TICまで問い合わせること。

第76回都民体育大会春季大会兼東京陸協小学生競技会の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用ください。

